記入例（転勤の場合）

〈 特別徴収義務者指定番号欄には、市民税・県民税特別徴収税額通知書（特別徴収義務者用）を参照の上、指定番号を記入してください。 〉

浜松□□が、令和5年11月30日付けにて○○産業株式会社から○○商事株式会社に転勤した。
11月分までは○○産業株式会社で徴収済で、12月分から○○商事株式会社で徴収する。

①

給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

◎用紙が足りない場合は、コピーまたは浜松市ホームページからダウンロードしてご活用ください。

年度：1. 現年度　2. 新年度　3. 両年度

（あて先）浜松市長
市区町村コード 浜松市 221309
令和 5 年 12 月 5 日 提出

給与支払者（特別徴収義務者）
所在地：〒XXX-XXXX 浜松市○区△町‥
フリガナ：マルマルサンギョウ
氏名又は名称：○○産業株式会社
個人番号又は法人番号：○○○○○○○○○○○○ ←左詰めで記載

特別徴収義務者指定番号：0000000000
宛名番号：◎◎
担当連絡者先：所属 経理係／フリガナ シズオカサンカクサンカク／氏名 静岡△△／電話 (XXX)XXX-XXXX 内線（XXXX）

給与所得者

フリガナ	ハママツ シカクシカク
氏名	浜松 □□
生年月日	平成○○ 年 ○ 月 ○ 日
個人番号	○○○○ ○○○○ ○○○○
受給者番号	◎◎◎◎◎
1月1日現在の住所	浜松市○区□町‥
異動後の住所	浜松市○区□町‥

（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済額	（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
58,000 円	6 月から 11 月まで 29,200 円	12 月から 5 月まで 28,800 円	令和5 年 11 月 30 日	2（右から番号を記入） 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他（事由・理由）	1（右から番号を記入） 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収（本人納付）

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）
特別徴収義務者指定番号：（新規）　法人番号：○○○○○○○○○○○○○
所在地：〒XXX-XXXX 浜松市○区△町‥
フリガナ：マルマルショウジ
氏名又は名称：○○商事株式会社

担当者連絡先：所属 会計係／フリガナ シカクシカクシカクシカク／氏名 □□□□／電話 XXXX-XX-XXXX 内線（　）

新しい勤務先へは、月割額 4,800 円を 12 月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。
受給者番号：◎◎◎
納入書の要否（新規の場合のみ記載）：1（右から番号を記入） 1. 必要　2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由（右から番号を記入）
1. 異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
2. 異動が令和　年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日：　月　日
徴収予定額（上記（ウ）と同額）：　円

左記の一括徴収した税額は、□月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

3. 普通徴収の場合

理由（右から番号を記入）
1. 異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2. 令和　年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
3. 死亡による退職であるため

※市記入欄
※処理年月日：　年　月　日
※担当者印：

◎送付先　〒430-0948　浜松市中区元目町120番地の1　市民税課　特別徴収グループ（電話　053-457-2142）